

UK PubMed Central の設置に関する意見招請及び主要な要件の概要⁽¹⁾

1. 背景

英国に本拠のある多数の助成機関¹⁾(以下、本「グループ」という)は、UK PubMed Central(UK PMC)の設置の可能性を調査している。[米国]国立医学図書館(National Library of Medicine: NLM)の PubMed Central(NLM PMC)²⁾を基盤とし、UK PMC の目的は、NLM PMC が保持しているデータのミラーを提供し、また、入れ代わりに親の NLM PMC システムがミラーする新たなコンテンツ(研究論文及び関係データセット)を取り込むことになる。

- 1.1 本グループの目的は、グループが助成した研究成果である、査読済み研究出版物の安定し、永続的かつ無料でアクセス可能なデジタルアーカイブを設置することである。このアーカイブは、完全な検索が可能であり、Genbank³⁾及び PubChem⁴⁾のようなその他のオンライン情報資源への状況に応じたリンクを提供することになる。

2. 本資料の目的

- 2.1 本プロジェクトのこの初期段階に、本グループは、UK PMC システムの提供についての関心の度合いを評価し、利用できる能力及び経費について理解を得たい。
- 2.2 当初は、したがって、供給希望者(potential providers)に、費用対効果が高く、現在のそして起こりうる技術進歩の利点を最大限に活かし、将来において適切な情報システムとデータベースとの統合を進める道を残すと考えるアプローチを広く示す意見の提出を招請する。その結果、より完全な入札プロセスは、これに従う可能性がある。
- 2.3 本資料は、この招請への回答方法及び期限に関する情報を共に、UK PMC の提供に関する主要な要件の概要を示す。

3. 主要な要件の概要

- 3.1 入札希望者(Potential bidders)は、以下の要件を満たす必要がある。
 - (a) UK PMC をホストする基盤を提供すること
 - (b) 本グループが助成した研究者及び参加出版社のデータの取り込み及び NLM が規定した品質標準によってこのデータの処理が可能な技術性能ならびに人材を提供すること
 - (c) NLM PMC/UK PMC に本グループが助成した研究者が、その査読済みの論文を保管することが可能な認証機能(ユーザ名/パスワード、IP 等)付き原稿提出システムを開発すること

1) 付録 A 参照

2) <<http://www.pubmedcentral.gov/>>

3) <<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/Genbank/>>

4) <<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/Database/index.html>>

(d) NLM PMC へのデータ及び NLM PMC からのデータのミラーの能力，強化されたリンクング及び検索性能のような新機能の実装並びに他のシステム（例：助成管理システム）との統合を含む，専用の技術支援及び開発支援を提供すること

(e) アーカイブへの - ウェブ経由 - の永続的なアクセスを提供すること

3.2 添付の要求明細書（Statement of Requirements）⁽²⁾は，付録と共に技術要件をより詳細に提示する。

3.3 関心のある団体（parties）は，この概要で規定された全ての要件を提供できなければならない。本プロジェクトの要件（及び機会）が完全に知られていないことを認識し，意見が柔軟であり，想像的でかつ前向きな考え方で[提案を]願います。

4. 回答方法及び期限

4.1 関心のある団体は，添付した様式を使用し，**2005年6月10日午後5時まで**にウエルカム財団の Robert Kiley に回答しなければならない。

4.2 要求仕様書が提供されるが，これは草案であることに注意してほしい。関心のある団体は，この段階では，要求仕様書で取り上げられた特定の質問に回答する必要はない。

5. 次の段階

5.1 提供された情報は，本グループが要件を規定し，完全な入札プロセスをもたらす，UK PMC サービスの開設の次の適切なステップを確認するために利用されるだろう。

6. 機密保護

6.1 全ての回答は機密として扱われ，グループのメンバー及び全国生命工学情報センター（National Center for Biotechnology Information :NCBI）の指名代表にみにしか公開されないだろう。

2005年5月

付録 A : UK PMC グループ

1. 関節炎研究キャンペーン (Arthritis Research Campaign: arc) は、英国で 4 番目の規模を持つ医学研究民間団体 (charity) で、関節炎並びに骨格筋疾患の原因、処置及び治療の研究に対する主要な助成機関である。
2. 生命工学・生物科学研究委員会 (Biotechnology and Biological Sciences Research Council: BBSRC) は、英国の基礎的・戦略的生物研究に対する主要助成機関である。その目的に到達するために BBSRC は、BBSRC 助成研究所を含む、英国内の大学及び研究センターにおける研究と研究訓練を支援し、生物科学の事業、産業及び政策並びに公共関与 (public engagement) における研究から応用への知識移転を促進する。
3. 英国心臓財団 (British Heart Foundation: BHF) は、英国の心疾患の研究の最大規模の助成機関であり、1,000 を超える研究プロジェクトと 30 を超える BHF 教授を現在支援している。加えて、BHF は、公衆と医療従事者の教育において重要な役割を果たし、救急心臓装置を提供し、病院及びコミュニティにおける心臓担当看護師を助成する。
4. 合同情報システム委員会 (Joint Information Systems Committee: JISC) は、教育、学習、研究及び管理の支援のために情報通信技術 (ICT) を活用するための戦略的案内、助言及び機会の提供によって継続・高等教育を支援する。JISC は英国の全ての継続・高等教育助成委員会から助成を受けている。
5. 医学研究委員会 (Medical Research Council: MRC) は、英国の納税者によって助成されている全国組織である。我々は、英国の公衆の健康及び生活の質の改善並びに国民の富への貢献の目的のために、あらゆる医学及び関連領域の研究を促進する。
6. ウェルカム財団は、1936 年にヘンリー・ウェルカム卿 (Sir Henry Wellcome) の遺言に基づいて設置された独立の研究助成民間財団である。財団の目的は、人間及び動物の健康の改良を目的とする研究を育成し、促進することである。

訳注

- (1) Wellcome Trust. Invitation for expressions of interest for the establishment of a UK PubMed Central, and summary of key requirements, May 6, 2005.
<<http://www.wellcome.ac.uk/assets/wtd015606.doc>>の仮訳
- (2) Statement of Requirements – Annex B1 – Portable PubMed Central Technical Reference Guide. < <http://www.wellcome.ac.uk/assets/wtd015609.pdf>> 及び Statement of Requirements - Annex B2 - Portable PubMed Central Installation Guide < <http://www.wellcome.ac.uk/assets/wtd015610.pdf>>